2026年11月19日

各 位

会 社 名　GVA TECH 株式会社
代表者名　代表取締役社長 山本 俊
（コード番号：298A東証グロース市場）
問合せ先　取締役 CFO 板倉 侑輝

# 法務オートメーション「OLGA」、「第19回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026」にて「基幹業務系ASP・SaaS部門 ASPIC会長特別賞」を受賞

GVA TECH株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：山本 俊、以下「GVA TECH」）が提供する法務オートメーション「OLGA（オルガ）」は、一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）が主催する「第19回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026」の「基幹業務系ASP・SaaS部門」において、「ASPIC会長特別賞」を受賞したことをお知らせいたします。



■「**ASPIC AI・クラウドアワード**」について
「ASPIC AI・クラウドアワード」は、一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）が主催し、総務省が後援するアワードです。日本国内で優秀かつ社会に有益なAI・クラウドサービスを表彰することで、事業者およびユーザーの事業拡大・業務効率化等を支援することを目的としています。

19回目となる2026年は、従来の「クラウドサービス部門」に加え、生成AIの活用により社会・産業に多大な変革を与えるサービスを対象とした「AI クラウドサービス部門」が新設され、2つのカテゴリーにおいて有識者から構成される審査委員会による厳正な審査が行われました。

公式サイト：https://www.aspicjapan.org/event/award/19/index.html




■法務オートメーション「**OLGA**」について
法務オートメーション「OLGA」は、法務相談の依頼受付から契約書レビュー、締結後の契約管理に至るまで、法務業務のプロセス全体を一気通貫で自動化するクラウドサービスです。
メール・チャット・電子契約・生成AI（MCP連携）など豊富な外部サービスとの連携により、案件データの自動集約・台帳化からAIによる契約レビュー、締結後の管理までを単一のプラットフォーム上で完結させます。定型業務をAIが担うことで人が設計と判断に集中できる体制づくりを支援しています。

- AI法務アシスタント・法務データ基盤：メール・Slack・Teams等と連携し、法務相談や契約審査依頼を自動集約。過去の類似案件やナレッジをAIが自動検索・提示し、業務の属人化を解消します。
- AI契約レビュー：弁護士監修の一般基準に加え、自社特有の基準や過去の契約書・ひな型を活用した高精度なリスクチェックと修正文の生成・Word反映を自動化します。
- 契約管理：電子契約サービスとの連携やPDFアップロードにより、生成AIが契約項目を自動抽出して台帳を作成。更新期限の自動通知により管理漏れを防ぎます。




■今後の展望
GVA TECHは、今回の受賞を励みに、今後も顧客起点でのプロダクト開発および生成AI技術の実装を一層加速してまいります。法務部門の業務負担軽減はもちろんのこと、事業部門を含めた全社で活用できる法務データ基盤の構築を支援し、企業の競争力強化と持続的な成長に貢献してまいります。

■GVA TECH会社概要
- 代表取締役：山本 俊
- 本社所在地：東京都港区虎ノ門3-4-7 虎ノ門36森ビル 8階
- 設立日　：2017年1月4日
- 資本金　：412百万円
- 上場証券取引所：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：298A）
- URL　：https://gvatech.co.jp/

「法とすべての活動の垣根をなくす」ことを目指し、リーガルテックの開発と提供を行う。企業法務向けの法務SaaSである法務オートメーション「OLGA（オルガ）」は、法務案件管理・契約レビュー・契約管理・CLM（契約ライフサイクル管理）を一気通貫で自動化する。法律事務所向けの「ベンパル」シリーズでは、集客支援からAI活用、情報管理や運用体制の整備まで弁護士の業務を支援。中小企業や個人事業主向けには「GVA 会社設立」「GVA 法人登記」「GVA 登記簿取得」などで法務手続きの支援をし、大企業から個人まで幅広くソリューションを展開している。